

### 数学者になりたい！

筑波大学附属小学校 四年 塩崎 賢

多くの将来のゆめは、数学者になって①世界の人人々に算数・数学のおもしろさを広めてきょうみやかんしんをもつてもらうことと②自分でまだ答えが出ていない難問を解いたり、定理などの発見をすることです。

ぼくが数学者になりたいと思ったきっかけは、算数・数学検定にあります。ぼくは、小学1年生の時に小学4年生の子が数学検定1級に合格し、最年少記録を取ったと知り、自分も取りたいなと思ったので算数・数学検定を受けてきました。現実的には最年少記録は難しそうですが、これまで算数・数学を勉強してきて、難しい問題を自分で考えて解くおもしろさが算数・数学のやりがいだなと思います。なので、ぼくはこれからもっと算数・数学をしつかり学び、研究者の道に進みたいと思っています。そして世界の人人々におもしろさを知ってもらうために本や論文を書きたいです。

また、世界には未解決の定理や問題がたくさんあります。例えばコラッツ予想や双子素数のことなどです。ぼくは、このような難問を研究していきたいと思っています。そして、ぼく自身でも自然や社会の中にひそむ定理を発見したいです。この目標をかなえるため、算数・数学だけでなく英語や国語の力も、理科や社会などあらゆる知識をがんばって身につけて将来に役立てていきたいと思っています。

### 塩崎 賢 のライフプラン

将来なにになりたいか？数学者

その理由：世界に数学のおもしろさを広めたい。自分で「定理など」を発見したいから。

夢をかなえるまでのスケジュール

西暦(年)	年齢(学年)	夢をかなえるために努力すること	努力するために、なににお金がかかりそうか
2022年	10(小4)	数検2級と準1級の1次と2次の両方に合格する。国語力を上げる。留学のため英語を勉強する。	検定料、教材費
2023年	11(5)	数検準1級の1次と2次を両方合格する。	
2024年	12(6)		
2025年	13(中1)	数学の部活を作る。	中学授業料
2026年	14(2)	ジュニア数学オリンピックでメダルをとる。	検定料
2027年	15(3)		
2028年	16(高1)	数学オリンピックに出場する。	高校授業料
2029年	17(2)	数学同好会を部活にする。大学の数学部に入るための勉強をする。	教材費
2030年	18(3)		
2031年	19(大1)	コラッツ予想に挑戦し始める。	
2032年	20(2)	数学のおもしろさを広める活動をする。世界で「数学NO.1」の大学に留学する。	留学費、活動費
2033年	21(3)		
2034年	22(4)	数学をもっと深める。	教材費
2035年	23(院1)	博士号をとるための勉強をする。	
2036年	24(2)		
2037年	25(3)	博士課程を経て大学の教員になる。	
2040年	35	フィールズ賞を受賞する。	

※最後の行は、荷籠の時にどうなっていたいか、自分で好きな年を入れてみましょう！